



5/3 憲法を守ろうと
訴える常山町議

明日を決めるのは私たち

町内での条守るごう訴える

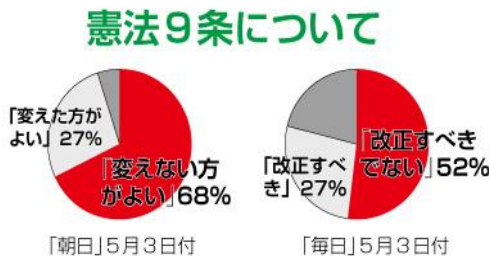
5月3日、憲法記念日、常山町議は宣伝カーで憲法改憲反対を訴えました

安倍自公政権は、歴代政府の憲法解釈を一方的に変え、憲法学者のほとんどが「憲法違反」と指摘した安保法制（戦争法）を強行しました。そして今、安倍首相は憲法そのものを変えようとしています。

自民党の「改憲案」は、憲法9条を変え「国防軍」を明記、緊急事態時には、「内閣は国会によらず法律を出せる、基本的人権も制約できる」と、緊急事態条項を持ち込み、憲法13条の「個人としての尊重」の個人をけずり、国家が国民・個人を従

わせるものになっています。戦前のようなお国のためをめざすものではないでしょうか。

安倍改憲は、戦争出来る国づくりそのものです。



世論調査結果

このような改憲は、絶対、許してはなりません。夏の参議院選挙は、自民・公明の憲法違反の暴走を許すのか、それとも憲法を守り安保法制（戦争法）廃止かが問われ、一大争点になります。

いま、全国で、安保法制（戦争法）廃止、立憲主義回復をめざす野党共闘がすすみ、これまでに参院1人区・32選挙区のうち、20選挙区で

合意が成立（本月末現在）、候補者の一本化ができました。

残る選挙区でも協議が進んでいます。野党の勝利で、安倍暴走政治にストップをかけましょう。

安保法制（戦争法）廃止を求め2000万署名が1200万人を突破

参院選まで2カ月。平和といのち、人権をないがしろにする安保法制（戦争法）廃止、安倍改憲阻止、安倍政治を終わらせようと5月3日開かれた、憲法集会で、合言葉は「明日を決めるのは私たち」と5万人が参加しました。

憲法集会は、全国各地でも多彩なかたちでとりくまれました。会場で安保法制（戦争法）廃止を求める2000万署名が1200万人を突破したことが報告されました。現在ある署名は、19日に提出行動をおこない、6月いっぱい署名を続けると報告されました。

皆野町では、人口約10200人の中で1700筆を目標に取り組んできました。

4月末まで提出した数は、1397筆です。（共産党の取扱）全国集会で確認された6月いっぱい期間をとりくんでいきます。

安保法制（戦争法）廃止を求める署名をまだの方は、是非署名をお願い致します。

署名の対話の中で

●北朝鮮、中国の脅威があるからこの安保法制は必要だと思いが。

■この法律（安保法制＝戦争法）は、今まで憲法で禁止されていた集団的自衛権行使で、外国で米軍と一緒に戦争できるようにする法律です。北朝鮮、中国などは、対話による外交で解決していくことが大事です。

■抑止力だと言われる方もいますが、抑止には相手を上回る抑止が必要で際限がない軍拡競争になる。……

